

形名	グリル形状	グリル色調	BL規格	電源仕様
V-08P7-BL	角形格子グリル	ホワイト	便所用Ⅰ型	電源プラグ
V-08PM7-BL	丸形パンチンググリル	ホワイト		電源プラグ
V-08PS7-BL (電気式シャッター付)	角形格子グリル	ホワイト	便所用Ⅱ型	電源プラグ
V-08PP7-BL	角形格子グリル	ホワイト		電源プラグ

形名	グリル形状	グリル色調	BL規格	電源仕様
V-12PP7-BL	角形格子グリル	ホワイト	浴室用Ⅰ型	電源コード直付

形名によって取扱いが異なりますので、予め使用の形名をご確認ください。

形名表示位置は「3.各部のなまえ」を参照ください。

## 据付説明書

## 販売店・工事店様用

据付けを始める前に、誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を梱包外側の「警告」「注意」で説明しておりますので、この説明書とともによくお読みになり、正しく安全に据付けてください。

据付終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

- 据付け、壁穴工事はお買上げの販売店・工事店様が実施してください。  
(間違った据付け、工事は、故障や事故の原因になります)
- 電気工事は電気工事士の方が実施してください。
- 形名をよく確認し、用途にあった場所に据付けてください。  
それ以外の用途には使用しないでください。  
(故障の原因になります)
- 形名によって据付方法が異なりますので、あらかじめご使用の形名をご確認ください。
- 直接屋外に排気する場合は、雨水浸入防止のためシステム部材(屋外フードなど)を据付けてください。
- 雨水浸入防止のため外風の吹き付けの強い場所では風圧シャッター付深形フードを据付けることをおすすめします。
- この製品の運転・停止にはシステム部材または市販のコントロールスイッチが必要です。
- 接続パイプは市販品の塩化ビニル管または鋼板管のいずれかをご用意ください。

タイプ	適用パイプ	付属部品
V-08タイプ	塩化ビニル管 VP、VU(呼び径100mm) 鋼板管(内径100mm)	ホネジ2本
V-12タイプ	塩化ビニル管 VP、VU(呼び径150mm) 鋼板管(内径150mm)	ホネジ2本

### 優良住宅部品 (BL部品) について

- 当社の定める部品要領を逸脱しない据付けに不具合(瑕疵)が生じ、据付作業者が無償修理や損害賠償を行った場合、BLマークの証紙の貼付(又は刻印など)がされている住宅部品については、一般財団法人ベターリビングのBL保険制度により、保険金が支給されます。
- BL保険制度については、一般財団法人ベターリビングのホームページ (<http://www.cbl.or.jp/>) をご覧ください。

## 1.安全のために必ず守ること

⇒梱包箱をご確認ください

## 2.据付前のお願い

- 高温(40℃以上)になるところに据付けしないでください。  
(故障の原因になります)
- 塩害、温泉害の発生している場所には据付けしないでください。  
(故障の原因になります)
- 燃焼機器の排気口の近くには据付けしないでください。  
(燃焼機器から排出された排気ガスが含まれた外気が、強風のときなどに室内に侵入すると、異臭などの原因になります)
- システム部材(屋外フードなど)は壁厚にあったものを選んでください。  
(壁厚により据付けられないものがあります)
- 天井・壁板は、振動・共鳴音防止のため強度のあるものを据付けてください。
- アルミフレキシブルダクトへの据付はしないでください。  
(振動の原因になります)
- 効果的な換気を行うために給気口を設けてください。

## 3.各部のなまえと外形寸法図

● 各部のなまえ ⇒裏面の取扱説明書の「3.各部のなまえ」をご確認ください

● 外形寸法図 ⇒梱包箱をご確認ください

## 4.据付方法

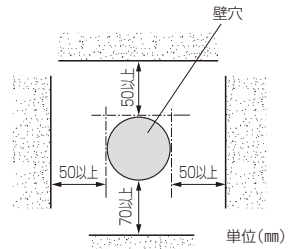
### 1 据付前の準備

#### 壁据付けの場合(壁穴への接続パイプの固定)

1. 据付場所を決めて穴をあける。
  - 右図の壁穴位置をご確認ください。
  - 接続パイプには塩化ビニル管の薄肉(VU)と厚肉(VP)管および鋼板管があります。  
壁厚に応じて長さを決めてください。
  - 必ず床面より1800mm以上のメンテナンス可能な位置に据付けてください。

#### お願い

- 据付位置は右図の位置になるようにしてください。  
右図の寸法より小さくなりますと製品が据付けられない場合や、メンテナンスができなくなる場合があります。



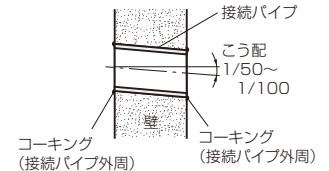
□…天井、壁、または障害物(コンセント、カーテンレールなど)

2. 壁穴に接続パイプを確実に固定する。

- 接続パイプと壁のすき間はコーキング処理を施します。
- 固定が不十分ですと振動したり異常音が発生する原因になります。
- 室内への水浸入を防ぐため、接続パイプは室内壁面まで差し込みます。

#### お願い

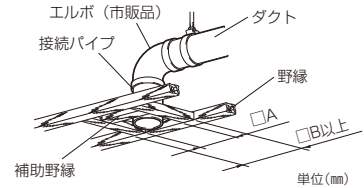
- 接続パイプは雨水の浸入を防ぐため、屋外側に下りこう配をつけ、固定してください。



※接続パイプは壁面より室内側に出ないようにしてください。

#### 天井据付けの場合(野縁工事とダクト工事)

1. 右図のように野縁工事をし、ダクト工事をする。



タイプ	A	B
V-08タイプ	□120	□180
V-12タイプ	□170	□230

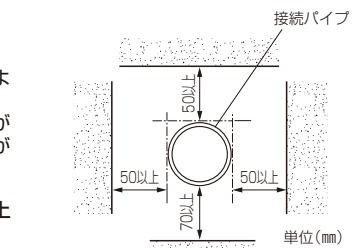
#### お願い

- 接続パイプが壁から右図の位置になるようダクト工事を行ってください。  
右図の寸法より小さくなりますと製品が据付けられない場合や、メンテナンスができなくなる場合があります。

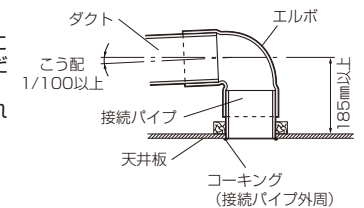
2. ダクトの中心から天井板まで185mm以上離して天井板を張る。
3. エルボと天井板の間は接続パイプを接続する。
4. 接続パイプと天井のすき間はコーキング処理を施す。

#### お願い

- ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外側に1/100以上の下りこう配をつけてください。
- 天井板に強度がないときは補強材を入れてください。



□…天井、壁、または障害物(コンセント、カーテンレールなど)



※接続パイプは天井面より室内側に出ないようにしてください。

## 2 電気工事

■市販のコントロールスイッチを使用される場合は適切なコントロールスイッチを選定して結線してください。

### 警告

- 交流100Vを使用する直流や交流100V以外を使用すると感電の原因。
- D種接地工事を行う(V-12PP7-BLのみ)故障や漏電のとき、感電の原因。

### 注意

- 電気工事は電気工事士の方が「電気設備に関する技術基準を定める省令(及び同解説)」及び「内線規程」に従って安全・確実に行う接続不良や誤った電気工事は、火災・感電の原因。
- 電気工事は電気工事店に依頼する感電の原因。

#### 電源プラグタイプの場合

内線規程に基づくコンセントを室内の換気扇の近くに設ける。

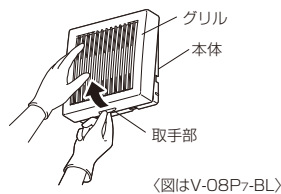
#### 電源コード直付タイプの場合

電線同士の接続を行う場合は電気工事士の方が「電気設備に関する技術基準を定める省令(及び同解説)」及び「内線規程」に従い実施してください。

- 防火ダンパー付フードを使用される場合、ダンパーが閉じるときは電源電線をはさまないように配線してください。
- 屋外に電源コンセントを設ける場合は雨の当たらないところに設けてください。

## 3 本体の据付け(壁据付け・天井据付けともに同様の据付けかたです)

1. 本体からグリルをはずす。



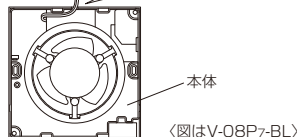
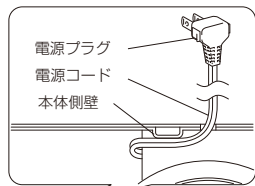
2. 電源コードを配線する。

#### 電源プラグタイプの場合

■電源プラグを上から出す場合

右図のように電源コードをかみ込まないように本体側壁に沿わせて配線してください。

〈V-08P7-BL、V-08PP7-BLの場合〉



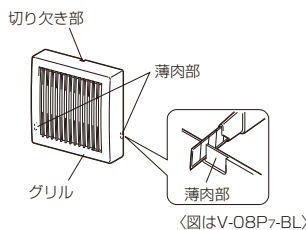
■電源プラグを左右から出す場合

グリルの薄肉部を切り欠いてください。本体上部の切り欠き部は市販のテープなどでふさいでください。

〈V-08P7-BL、V-08PP7-BL、V-08PM7-BL、V-08PS7-BLの場合〉

#### お願い

- 電源コードをかみ込まないように本体、グリルの切り欠き部から引き出してください。

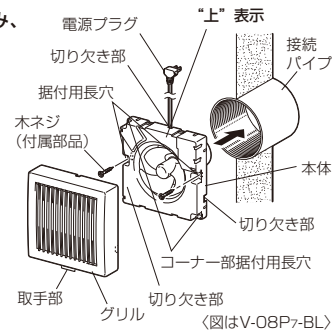


#### 電源コード直付タイプの場合

電源コードと電源電線との接続は、電線に適合したリングスリーブなどを使用し、専用のカシメ工具を用いて確実にカシメ接続して絶縁処理をします。

3. 本体の上下を確認して接続パイプに差し込み、付属の木ネジ2本で本体を固定する。

- 本体の刻印「上」を上側にして据付けてください。
- 左右の据付用長穴をご使用ください。必要に応じてコーナー部据付用長穴(V-12PP7-BLは上下部)をご使用ください。
- 石膏ボードに据付ける場合は、市販の石膏ボード用アンカーを必ず使用してください。



#### お願い

- インパクトドライバーは使用しないでください。本体の固定部分が破損するおそれがあります。
- 本体を接続パイプに差し込むとき、シャッター中央部に力を加えないでください。(V-08PS7-BLのみ)  
(シャッター開閉不良の原因になります)

4. グリルを本体に据付ける。

#### お願い

- 本体に表示された「上」の位置を確認してください。
- グリルの取手部が本体「上」表示の反対側になるように据付けてください。(据付向きを間違えると落下によるけがの原因)

5. 以上の据付けが終了した後、本体とグリル、シャッター枠が確実に据付けられているか確認する。

## 5. 試運転

- 製品が運転・停止(V-08PS7-BLはシャッターが開閉)するかを確認してください。
- 異常な音・振動などがないかを確認してください。